



かけがえのない地球を守るために

FDKグループ環境方針

FDKグループは、企業の事業活動に伴う環境保全への取り組みについて、国や地方の規制の対応のみならず、地球規模の視点で主体的に地球温暖化対策、廃棄物削減、化学物質の管理の徹底など行動しなければならないと認識しています。今回は、富士通グループの一員として、企業の独自性を生かした環境経営を推進するために「FDKグループ環境方針」を改定しました（2010年5月改定）。

スローガン

FDKグループは自然を愛します かげりある地球のために

理念

FDKグループは、環境保全への取り組みを経営の重要課題に位置づけ、お客様起点に立ち、お客様がご満足いただける電池製品、電子部品を開発・供給して、環境保全・省エネルギー・経済発展の3E (Environment・Energy・Economy) による持続可能な循環型社会に向けて貢献します。また、環境法や環境上の規範を遵守した公正な企業活動を通じて、社会的責任を果たします。

さらに、かけがえのない豊かな自然・美しい地球環境を次世代に伝えていくため、地域社会とのコミュニケーションはもとより、従業員一人ひとりの自他非分離の精神による環境保全活動への取り組みを継続します。

行動指針

1. 事業活動が地球にもたらす環境への負荷を把握し、製品のライフサイクルを通してこれらの負荷を低減する。
2. 有害物質の排除、製品使用時の省エネルギーや長寿命化など環境性能の向上による環境配慮製品の開発を拡充する。
3. 地球温暖化防止のため工場や事務所での省エネルギー対策や物流改善の推進などに取り組む。
4. 3R (リデュース、リユース、リサイクル) 活動により環境負荷を低減する。
5. 製品に使用される原材料、部品、梱包材などについてグリーン調達を推進する。
6. 環境法令の遵守、公害防止などのリスクマネジメントの強化を継続する。
7. 地域社会とのコミュニケーションを深め環境保全への取り組みに貢献する。



主な取り組み

FDKグループでは、海外を含むすべての生産拠点においてISO14001の環境マネジメントシステム(EMS)を構築しています。具体的な活動は、FDKグループ環境行動計画に基づいて展開しています。

2009年度は、これまでのFDK国内生産拠点の環境マネジメントシステムを、富士通グループの環境マネジメントシステムへ統合いたしました。

主な行動計画(国内生産拠点)の目標と実績

項目	目標 (2007~2009年度)	実績 (2007~2009年度)
地球温暖化対策	エネルギー消費CO ₂ 排出量を、2010年度末までに2006年度実績比2%削減する('06年度実績 26,239トン)	2006年度実績比 22%削減 ('09年度実績 20,450トン)
製品の価値向上	環境トップ要素を持つスーパーグリーン製品*1を開発する	スーパーグリーン製品開発件数 0件 (環境配慮製品の開発比率は100%を達成)
	環境効率ファクター2*2製品を開発する	ファクター2達成製品件数 0件 (ファクター2製品は、開発途上1件)
グリーンファクトリー	VOC(揮発性有機化合物)の排出量を、2010年度末までに2000年度実績比30%削減する('00年度実績 44.3トン)	2000年度実績比 40%削減 ('09年度実績 26.8トン)
	廃棄物発生量を、2009年度末までに2006年度実績比3%削減する('06年度実績 1,294トン)	2006年度実績比 25%削減 ('09年度実績 964トン)
グリーン調達	取引先における環境マネジメントシステム(EMS)を推進する	EMS構築した取引先 148社増加

*1 スーパーグリーン製品:製品環境アセスメントにおいてグリーン製品(環境配慮強化型製品)と評価された中でも「世界初」「世界最小」「国内初」「業界初」「国内最小」「業界最小」となるトップランナー製品のこと。
 *2 環境効率ファクター2:製品の環境負荷に対する製品の価値を2倍以上に向上させること。